

地域の在宅医療を支える

# INA(いーな)ネット

「いつまでも住み慣れた家で暮らしたい」と  
思っているあなたとご家族へ



出水地区在宅医療・介護連携推進協議会

# 目次



- ❁ 1. はじめに ..... 1
- ❁ 2. INAネットとは ..... 2
- ❁ 3. INAネットのしくみ ..... 5
- ❁ 4. INAネットの良いところ ..... 6
- ❁ 5. INAネットを利用した事例 ..... 7
- ❁ 6. よくある質問 ..... 8

INA(いーな)ネット

## はじめに

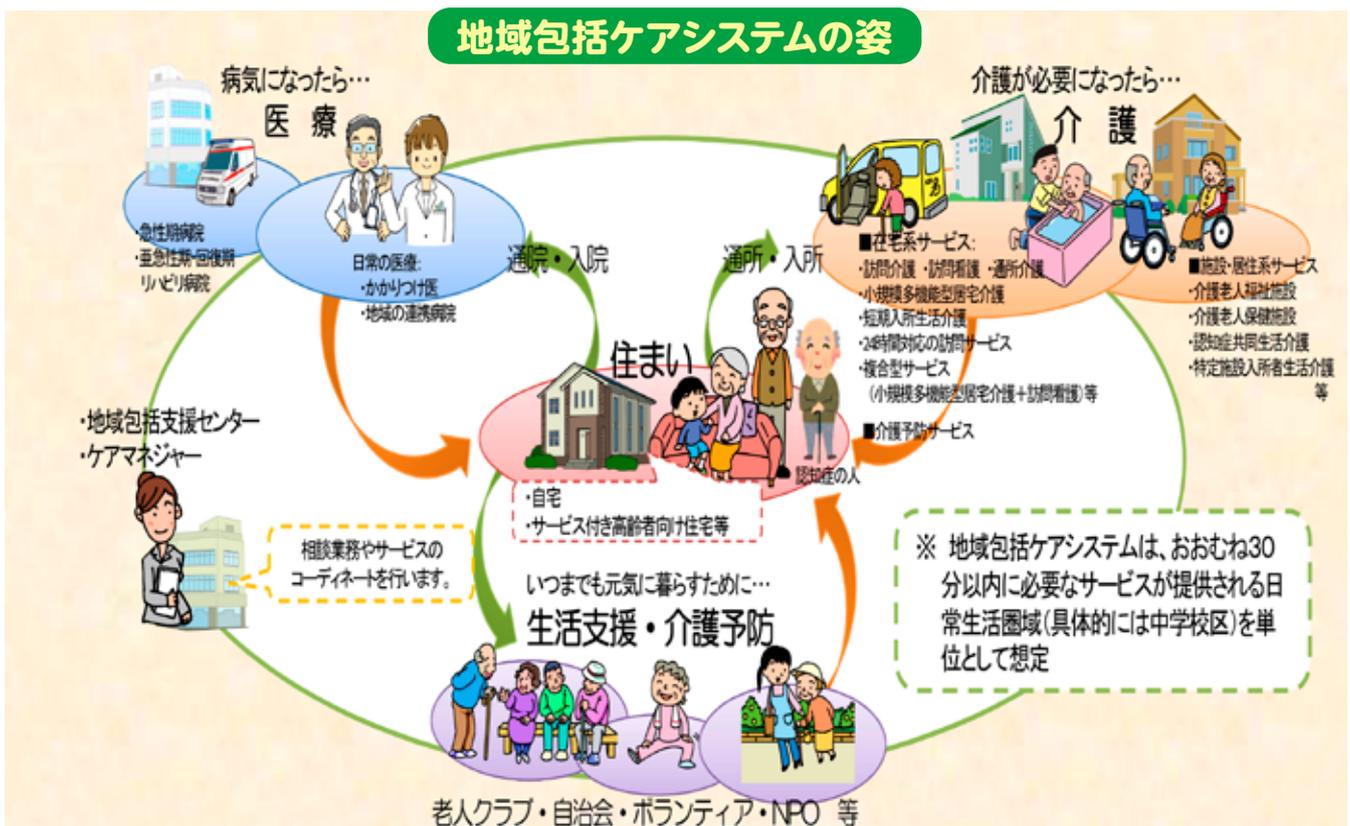


近年、高齢化社会が急速に進行しています。

鹿児島県の高齢化率は28.6%（平成28年）で、4人に1人以上が65歳以上の高齢者ということになります。出水、阿久根、長島（以下、出水地区）の高齢化も深刻な問題で、出水地区の高齢化率は32.6%（平成28年）であり、年々増加傾向にあります。

そこで、出水地区在宅医療・介護連携推進協議会では、たとえ病気があるとしても可能な限り住み慣れた場所で自分らしく過ごせるよう、平成25年度より在宅医療に必要な医療や介護サービスをよりよく提供できるしくみづくりに取り組んできました。

住み慣れた家で最期まで暮らしたいと思っている方々へ少しでもお役に立てたらと思います。



(厚生労働省ホームページより)

上図は、「地域包括ケアシステム」といい、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築の実現を目指した姿で、国が推奨しています。

## INA(いな)ネットとは



たとえ病気であっても可能な限り住み慣れた場所で自分らしく過ごしたいと思ったとき、在宅医療の充実がたいせつになってきます。在宅での安心な医療や看取りを行うには、夜間や休日の対応がもっとも大きな問題です。この夜間や休日の対応を安心してスムーズに行うために考えられた方法がINAネットです。

INAネットでは、患者さんを中心に在宅主治医、在宅副主治医、訪問看護師(訪問看護ステーション)を決定し、ネットワークを組みます。そして夜間や休日に患者さんの状態が急に悪くなり家族で対応が困難となった時、最初に訪問看護師が連絡を受けその対応に当たります。そこで訪問看護師が必要と判断したら、在宅主治医へ連絡し医師が対応します。もし在宅主治医が不在などで対応が困難なときは、在宅副主治医が代わりに対応します。

このようにINAネットでは、在宅主治医・副主治医、訪問看護師がネットワークを組んで、夜間や休日の急変に対応します。日頃はケアマネジャーなど、地域の医療・介護の従事者も協力して支えます。これにより、患者さんや家族が24時間切れ目なく安心して在宅で過ごせることを目的としています。

INA(いな)ネットは出水の「I」、長島の「N」、阿久根の「A」の頭文字をとって、名付けられました。



## INAネットの対象となる患者さんは



INAネット利用の対象となる患者さんは、急な病状の変化が予測される患者さん、あるいは在宅看取りを希望される患者さんで、在宅で訪問看護を受けていることが必要となります。

在宅主治医がはっきり決まっていなかったり、訪問看護を利用していなかったりする場合は、担当のケアマネジャーか出水郡医師会在宅医療介護支援センターにお尋ねください。

INAネットでは、訪問看護を利用することが必須になります。



## 訪問看護とは

看護師などがお住まいを訪問し、療養生活を送っている方の看護を行うサービスです。本人や家族の意思、ライフスタイルを尊重して、QOL(生活の質)が向上できるよう予防的支援から看取りまでを支えます。医師と連携して病気の発症や重症化を防止し、歯科医師や薬剤師、リハビリスタッフ、ケアマネジャーなどの他職種とも連携してより良い生活を送ることができるよう支援します。

### 訪問看護の内容

#### 1.健康チェック

血圧・体温・脈拍などを測定します。



#### 2.身体の清潔

入浴介助や清拭・足浴などを行います。



#### 3.医療器具の管理

吸引、吸入、胃ろうなど、人工肛門、人工膀胱、人工呼吸器、チューブ類のケアと相談



#### 4.床ずれの予防・手当

予防の助言とともに手当を行います。



#### 5.日常生活の介助・介護予防

ベットから起き上がることやトイレ、散歩や体操、入浴などの家庭環境に合わせた身の回りの動作訓練を行います。



#### 6.お薬の管理と指導

きちんと薬が飲めているかの確認をします。



#### 7.介護相談・アドバイス

療養生活のお悩みや家庭での介護等のお悩みをお伺いし、最適な解決方法をご提案いたします。



#### 8.その他

終末期ケア





## ネットワーク

在宅患者・家族



①

訪問看護ステーション

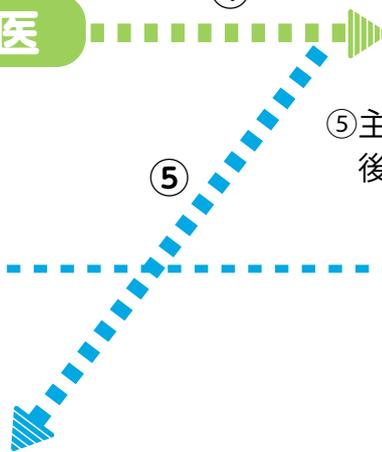


③

在宅主治医

④

在宅副主治医



⑤



⑤

後方支援病院

(出水郡医師会広域医療センター・出水総合医療センター)



①状態が悪くなった時は、  
まず訪問看護師にご連絡ください。

②訪問看護師が対応します。

③必要に応じて訪問看護師が在宅主治医  
へ連絡します。

④主治医が対応できない場合は副主治医  
が対応します。

⑤主治医または副主治医の判断で  
後方支援病院へ紹介します。

INA ネットでは訪問看護師がかかりつけ医の指示を受け、日頃から定期的に訪問看護を行い、療養生活の支援を行います。急な状態の変化時には、まず訪問看護に連絡します。急な対応の場合でも普段から患者さんの様子を知っている看護師がかけつけるので安心です。



- ▶ 主治医、副主治医、訪問看護師、ケアマネジャーなど、医療・介護従事者がみんなで協力して支えることで、住み慣れた自宅(施設等)で安心して生活することができます。
- ▶ 急な対応の場合でも、普段から患者さんの様子を知っている訪問看護師がまず駆けつけるので安心です。
- ▶ したがって、すぐに病院へ行かなくて済みます。
- ▶ 夜間や休日にかかわらず、24時間対応してもらえます。
- ▶ 本人・ご家族の意思を尊重して、ご自宅で最期を迎えられます。
- ▶ 患者さんの最期まで、家族と共に訪問看護師が寄り添います。
- ▶ 急性期治療が必要な場合は、主治医から後方支援病院(出水郡医師会広域医療センター・出水総合医療センター)へ紹介しますので安心です。





### 80歳代 女性 ガン末期 息子家族と同居

病院に入院して抗がん剤治療を行っていましたが、全身の状態悪化のため抗がん剤治療が継続できない状況になりました。本人と家族で話し合ったところ、「自宅で一緒に生活したい」という希望になりました。しかし、食事もできる状態ではなく点滴をしていて、ほとんどベッド上での生活でした。

そこでかかりつけ医に相談したところ、INAネットに登録し、訪問看護を利用しながら最期まで自宅で過ごす方針となりました。

退院前には家族から不安な言葉も聞かれていましたが、INAネットに登録し夜間や休日の対応もしてもらえたことで安心して自宅で生活することができ、退院後は「母のほっとした顔を見ることができて良かった」との声を聞くことができました。

そして、“最期は自宅で”という本人・家族の希望が叶えられました。



## よくある質問



### Q1 INAネットの登録には、費用がかかりますか？

A INAネットの登録に費用はかかりません。しかし、訪問診療や訪問看護の利用は費用が発生します。

#### 訪問診療の費用

●月2回の訪問診療を利用した際の費用の目安

【70歳未満の方】約20,000円～

【70歳以上の方】約6,700円～

年齢や限度額区分、負担額の違い、また、訪問回数の違いや採血検査等は別途料金がかかる等で、料金は異なってきます。

詳しくは医療機関へお問い合わせください。

#### 訪問看護の費用例

●介護保険の場合(患者自己負担例)

※下記の料金は医療機関やお住まいの状況によって異なります。

##### 1割負担の場合

30分未満 470円/回

30分～1時間未満 821円/回

1時間～1時間半未満 1,125円/回

##### 3割負担の場合

30分未満 1,410円/回

30分～1時間未満 2,463円/回

1時間～1時間半未満 3,375円/回

※ 上記は、1回の訪問による料金です。

※ 上記以外、病状によって加算があります。

(令和6年6月時点)

●医療保険の場合(患者自己負担例)

※下記の料金は医療機関やお住まいの状況によって異なります。

##### 基本療養費I

● 週3日まで 1割負担の場合 555円/日

3割負担の場合 1,665円/日

● 週4日以上 1割負担の場合 655円/日

3割負担の場合 1,965円/日

(令和6年6月時点)

※その他、助成制度などもあります。

詳しくは、医療機関やケアマネジャーなどへご相談ください。

**Q2** 夜間や休日でも来てもらえるのですか？

**A** 夜間や休日でも訪問看護師が24時間対応します。  
必要と判断したら、主治医や副主治医に連絡します。

**Q3** 最期は家で過ごしたいけど、家族に負担がかからないか心配です。

**A** 主治医・副主治医・訪問看護師・ケアマネジャーなど、地域の医療・介護従事者がみんなで協力し、安心してご自宅での生活を送れるように全力でサポートします。

ケアマネジャーなどと相談しながら、本人や家族の状況に合ったサービスを利用することが可能です。

**Q4** INAネットについての相談は、どこにすればよいですか。

**A** INAネットに関してのお問い合わせは、かかりつけ医あるいは出水郡医師会在宅医療介護支援センター(TEL.0996-73-2375)へお尋ねください。



お問い合わせ

出水郡医師会広域医療センター内  
出水郡医師会在宅医療介護支援センター

〒899-1611 鹿児島県阿久根市赤瀬川4513

**TEL:0996-73-2375 FAX:0996-73-2376**

《ホームページ》<http://izumi-zaitaku.com/>